

「包む」に挑む
「包む」を創る

第63期中間株主通信

2024年1月1日～2024年6月30日

ダイナパック株式会社

証券コード：3947

ごあいさつ

現在の深化と未来の創造

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループでは、2030年のありたい姿として、①国内・海外ともに拠点近隣に根差した「特色ある事業力」を武器として、市場で存在感を示す、②価値を生む仕事に喜びを感じ、使命感を持つ仲間が国地域・性別・人種を超えて活躍する、③高能率・高収益・高賃金の実現の3つを掲げております。

ありたい姿の実現に向け、2024年から2026年を対象とした中期経営計画を策定し、これまでの「変化への対応」から「成長」へと大きく舵を切る内容としております。

新たな中期経営計画では、「現在の深化と未来の創造」を命題に掲げ、「既存事業の強化」および「成長分野の取組みと創出」に取り組んでまいります。

また、当社は長期・安定的な事業展開に備え、企業体質の強化のために内部留保を高めつつ、安定的かつ継続的に利益の還元を行う基本方針を踏まえ、事業成長・業績に見合う株主還元を行ってまいります。



今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。
ここに当社第63期中間（2024年1月1日から2024年6月30日まで）株主通信をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

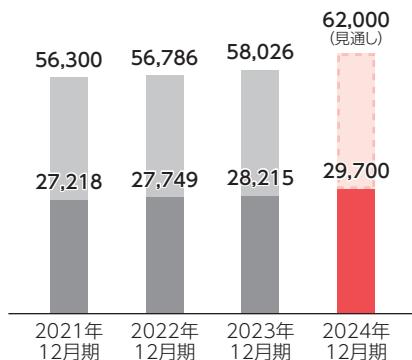
2024年8月

代表取締役社長 齊藤 光次

業績ハイライト

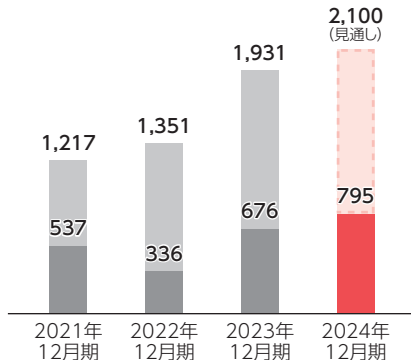
売上高

■中間 ■期末（単位：百万円）



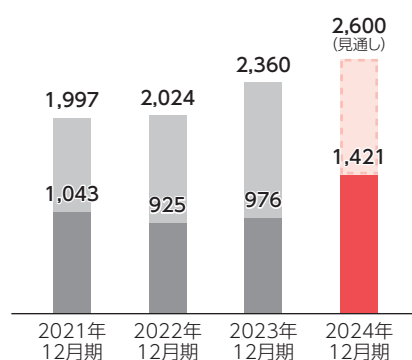
営業利益

■中間 ■期末（単位：百万円）



経常利益

■中間 ■期末（単位：百万円）



事業概況

経営環境について

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業の価格転嫁が進んだことと円安の影響により、輸出を中心とした産業に緩やかな好転がみられました。一方、円安によるコスト負担の高まりや個人消費の落ち込みで、改善の停滞も指摘されています。また、国際情勢も長期化するロシア・ウクライナ戦争、中東情勢の悪化、不安定な中国経済などから依然先行き不透明な状況にあります。

段ボール業界の国内生産動向は、1-6月累計数量（速報値）で前年比97.1%となりました。生産数量が減少した背景には、同期間の平日日数が前年に比較し2日少なく、比率で98.4%となった影響も出ております。

当期の取り組み

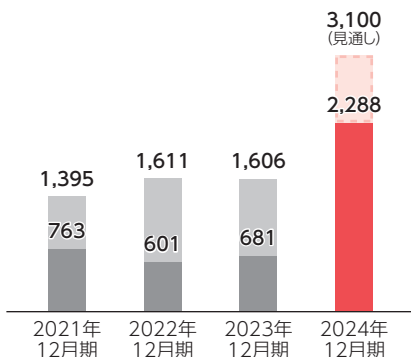
このような環境下、当社グループの国内販売は、価格改定に取り組んだ効果が持続し増収となりました。販売数量におきましては平日日数の減少に加え、天候不順にともなう青果物の作柄不良の影響を受け、段ボール業界と同様に前年を下回り前年比96.7%となりました。

収益においては、昨年の主原材料価格の値上がりに対応して進めた製品価格の改定効果に加え、経費上昇の抑制に努めた効果はあるものの、2023年12月に公表しておりますベトナムの軟包装事業（Vietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Company）の買収費用を当期に計上した影響がありました。

このような状況下、当社グループの当中間連結会計期間における売上高は297億円（前年同期比105.3%）、営業利益7億95百万円（前年同期比117.6%）、経常利益14億21百万円（前年同期比145.7%）および親会社株主に帰属する中間純利益22億88百万円（前年同期比335.6%）となりました。

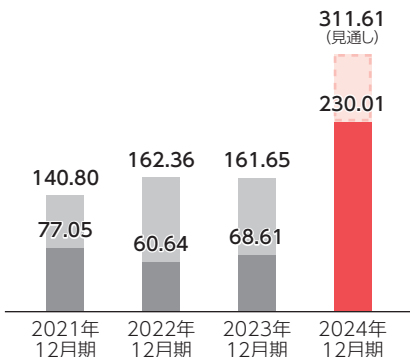
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

■中間 ■期末（単位：百万円）



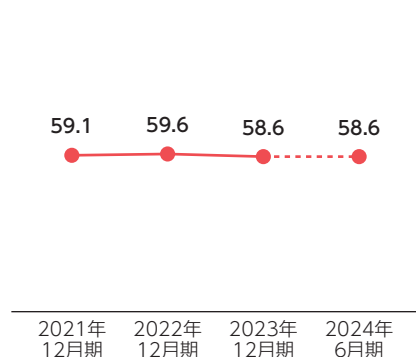
1株当たり中間（当期）純利益

■中間 ■期末（単位：円）



自己資本比率

（単位：％）



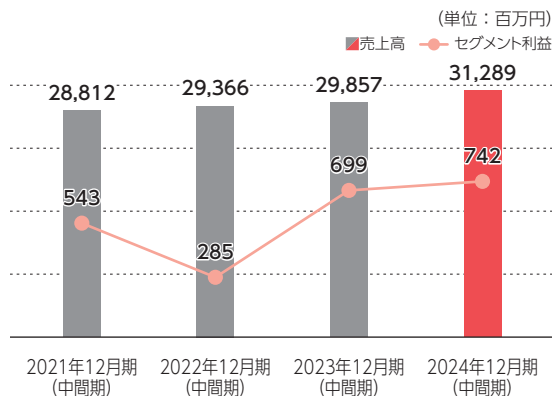
セグメント別概況

包装材関連事業

事業内容

段ボールシート、段ボールケース、印刷紙器、美粧段ボールケース、オフセット印刷物、プラスチックフィルム等の製造販売、機械設備等の販売

当セグメントにおきましては、売上高は312億89百万円（前年同期比104.8%）、セグメント利益（営業利益）は7億42百万円（前年同期比106.1%）となりました。



不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は1億80百万円（前年同期比100.8%）、セグメント利益（営業利益）は1億49百万円（前年同期比100.0%）となりました。

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 2023年12月31日現在	当中間期末 2024年6月30日現在
資産の部		
流動資産	27,664	27,559
固定資産	45,362	51,416
有形固定資産	23,357	24,941
無形固定資産	577	3,072
投資その他の資産	21,427	23,402
① 資産合計	73,026	78,976
負債の部		
流動負債	23,115	24,753
固定負債	7,001	7,729
② 負債合計	30,117	32,482
純資産の部		
株主資本	32,643	34,351
その他の包括利益累計額	10,171	11,955
新株予約権	8	8
非支配株主持分	86	178
③ 純資産合計	42,909	46,493
負債純資産合計	73,026	78,976

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前中間期 2023年1月1日から 2023年6月30日まで	当中間期 2024年1月1日から 2024年6月30日まで
売上高	28,215	29,700
売上原価	23,282	24,200
売上総利益	4,933	5,499
販売費及び一般管理費	4,256	4,704
営業利益	676	795
経常利益	976	1,421
親会社株主に帰属する中間純利益	681	2,288

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前中間期 2023年1月1日から 2023年6月30日まで	当中間期 2024年1月1日から 2024年6月30日まで
④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	3,472	981
⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,041	△ 3,608
⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 690	1,386
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	124
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,730	△ 1,115
現金及び現金同等物の期首残高	4,478	6,243
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,209	5,127

Point

- ① 当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ59億49百万円増加し789億76百万円となりました。これは、主に前連結会計年度末に比べ保有する投資有価証券の時価の上昇にともなう投資有価証券の増加およびVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyの株式を取得し同社を当中間連結会計期間より連結の範囲に含めたことによるのれんの計上などによるものであります。
- ② 当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ23億65百万円増加し324億82百万円となりました。これは、主にVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyの株式取得代金支払等のためのつなぎ融資による短期借入金の増加および投資有価証券の含み益の増加にともなう繰延税金負債の増加などによるものであります。
- ③ 当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ35億84百万円増加し464億93百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上、保有する投資有価証券の時価上昇にともなうその他有価証券評価差額金の増加および円安傾向による為替換算調整額の増加などによるものであります。
- ④ 営業活動により得られた資金は9億81百万円（前年同期は34億72百万円）となりました。この主な要因は、税金等調整前中間純利益の計上31億45百万円、減価償却費の計上9億94百万円、仕入債務の減少15億40百万円および固定資産売却益の計上19億98百万円などによるものであります。
- ⑤ 投資活動により使用された資金は36億8百万円（前年同期は10億41百万円）となりました。この主な要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出30億34百万円および有形固定資産の取得による支出14億27百万円などによるものであります。
- ⑥ 財務活動により得られた資金は13億86百万円（前年同期は6億90百万円の支出）となりました。この主な要因は、短期借入金の増加21億21百万円および配当金の支払5億95百万円などによるものであります。

会社概要

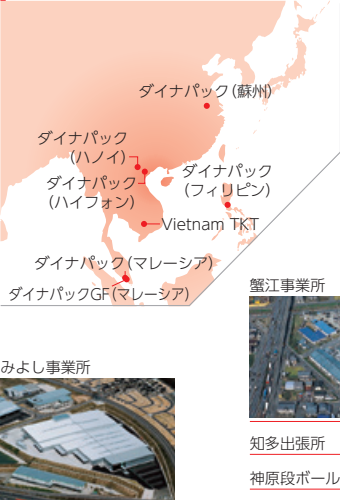
商号	ダイナパック株式会社
本社	〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目14番15号
資本金	40億円
従業員	2,285名（連結） 665名（単体）
設立	1962年（昭和37年）8月
事業内容	段ボールシート、段ボールケース、印刷紙器、美粧段ボールケース、オフセット印刷物、プラスチックフィルム等の製造販売、機械設備等の販売、不動産の賃貸

役員

代表取締役社長	齊藤 光 次	取締役	富 澤 豊
代表取締役専務執行役員	篠岡 尚 久	取締役	廣 野 郁 子
取締役執行役員	原 茂	取締役常勤監査等委員	後 藤 禎 夫
取締役執行役員	青 木 大 篤	取締役委員	児 玉 弘 仁
取締役	深 井 靖 博	取締役監査等委員	松 若 恵 理 子

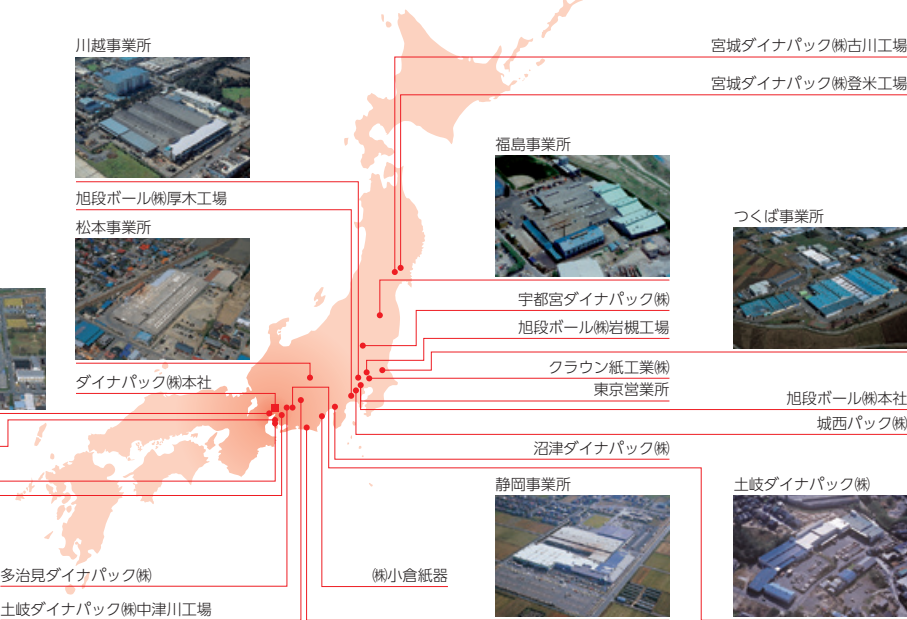
(注) 1. 取締役の深井靖博氏、富澤豊氏および廣野郁子氏は、社外取締役であります。
2. 取締役監査等委員の児玉弘仁氏および松若恵理子氏は、社外取締役監査等委員であります。
3. 当社は、取締役の深井靖博氏、富澤豊氏、廣野郁子氏および取締役監査等委員の松若恵理子氏を東京・名古屋両証券取引所の定めに基づく独立役員として指定しております。
4. 取締役監査等委員の松若恵理子氏の戸籍上の氏名は、松本恵理子であります。

ネットワーク



国内事業所	7
国内グループ会社	11
海外グループ会社	7

国内・海外に広がる、ダイナパック・グループ



2024年3月8日付けで、Vietnam TKTの株式を取得し、子会社化しました。

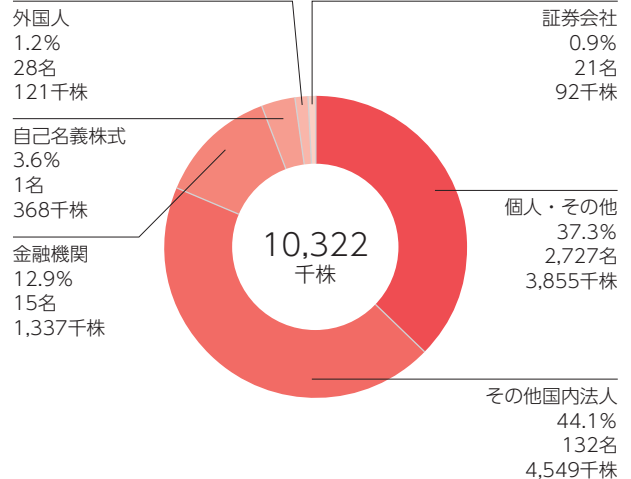
発行済株式総数 9,953,750株(自己株式368,841株を除く。)
株 主 数 2,924名
単 元 株 式 数 100株

大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
カゴメ株式会社	1,678千株	16.8%
ダイナパック取引先持株会	835	8.3
株式会社三菱UFJ銀行	313	3.1
伊藤忠紙パルプ株式会社	289	2.9
丸紅フォレストリンクス株式会社	277	2.7
レンゴー株式会社	275	2.7
王子マテリア株式会社	272	2.7
大王製紙株式会社	241	2.4
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	210	2.1
ダイナパック社員持株会	206	2.0

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除し算出しております。
2. 当社は自己株式368千株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

所有者別株式分布状況



ホームページのご案内

当社の

- 企業情報
- 事業内容
- IR情報

などはこちらからご覧ください。

ダイナパック

検 索

<https://www.dynapac-gr.co.jp/>



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月下旬
単元株式数	100株
基準日	
定時株主総会・期末配当中間配当	毎年12月31日 毎年6月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)で行っております。
電子公告・決算情報掲載のホームページアドレス	https://www.dynapac-gr.co.jp/koukoku.htm

(ご案内)

- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ダイナパック株式会社

本社：名古屋市中区錦三丁目14番15号
TEL：052-971-2651

海外TOPIC

①Vietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Company (以下TKT) の株式譲渡が2024年3月8日に完了し、当社の連結子会社となりました。
TKTは軟包装事業を手掛けており、コーヒー豆の袋など食品分野を得意とする会社です。



②1995年に事業を開始したダイナパック(蘇州)が移転し、3月25日より稼働しました。
ベトナムのハイフォン工場以来、およそ10年ぶりの新工場となります。
最新の設備で高付加価値、高品質の製品づくりを武器に新たな顧客を取り込みます。



新会社と新工場でダイナパックの海外事業を盛り上げていきますので応援よろしくお願いします。

IR EXPO出展のお知らせ

名証IR EXPO 2024に出展いたします。当社として初めての出展となりますので、ご来場の際はぜひお立ち寄りください。

会期：2024年9月6日(金) 10:00~17:00
9月7日(土) 10:00~16:30

会場：名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)
入場：無料(事前にWeb申込されるとスムーズです)



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。